

星屑

1997 August
No.270



熊本県民天文台

城南町天体観測講座 はじまる！

by T. Tsuyashima

じょうなんまち てんたいかんそくこうざ 城南町天体観測講座

火の君総合文化センターと
熊本県民天文台を舞台に！
いよいよ始まりました！！



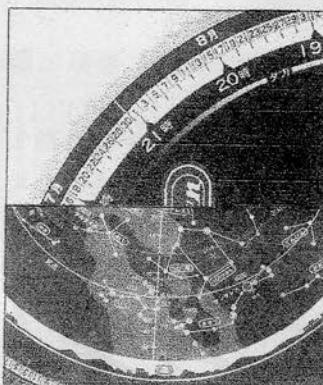
7月25日（金）から開始!
8月1日（金）第2回
8月12日（火）
バーベキュー
& 流星観測会
8月22日（金）第3回予定
応援しこね！

天文台の地元、城南町に住む人たちに、もっと星の世界のことを知つてもらい、出来ることなら天文台の運営にも協力をして頂こうと、はりきつて天体観測講座を始めました。

星の知識のイロハから、星座物語、天体望遠鏡の使い方、天体写真の写し方、コンピューターの活用法まで、なんだって教えてしまおうという欲張り講座。学んだことを、天文台の一般公開で運営助手（？）として試していただけだと、自信もついて星空案内人に変身できる、楽しさ倍増講座になる予定です。

第1回目、期待と不安にわくわくしながら、火の君総合文化センターへ。学習室に集まつたのは小学生の子供たちとその両親など約20名。

まずは星座早見版の使い方教室です。



日付と時刻を合わせるだけで、本当にその日その時の星空が現れるのか子供たちは半信半疑。

でも、南の空の高さ30度にアンタレスが見えると聞いて、腕と指で角度を測る練習です。

天頂に見える星は?という質問にも正確な答えが返ってきます。

いろいろ勉強したあとは、実際の星空で試してみました。

せいざ かたち
星座の形
よくわからない？

教室では、質問は?と聞かれても首をかしげるだけだった子供たちも、外へ出て実際の星空の下ではとっても元気。初めて?流れ星や人工衛星を見て大歓声。次々と質問が飛び出します。

ここで、強力懐中電灯を使った「星空指示器」が大活躍。

私は、喉がカラカラになるまで解説しました。

せいざ はやみばん
星座早見盤 なぜ?

流れ星、惑星、人工衛星はさがせないの？

星座早見盤を使って、頭の上に見える星の名前を調べたり。アンタレスの見える

じんこうえいせい
人工衛星

どうして途中で消えるの？

高さを測ったり、子供も大人もとっても楽しい講座になりました。

次回、流星を見ながらのバーベキューへどうぞ！

第 2回

1997.08.01

4. スライドで見る星の世界

よぞら てんたい すらいど ひであ み
夜空にはどんな天体があるのか、スライド（ビデオ）で見てみよう

5. 晴れていれば天文台へ

だいぼうえんきょう ほし み
大望遠鏡で、星を見よう

子供向けに、若いがなが打っこある
ところに注目下さい！
良い教材や話題があったら教えて！

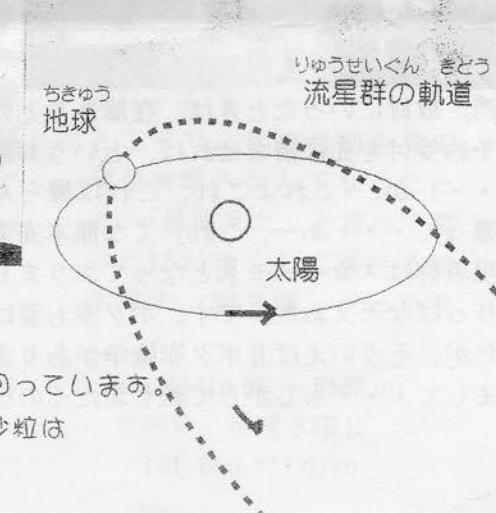
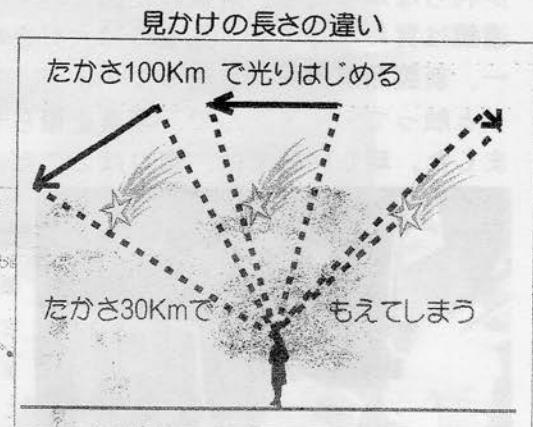
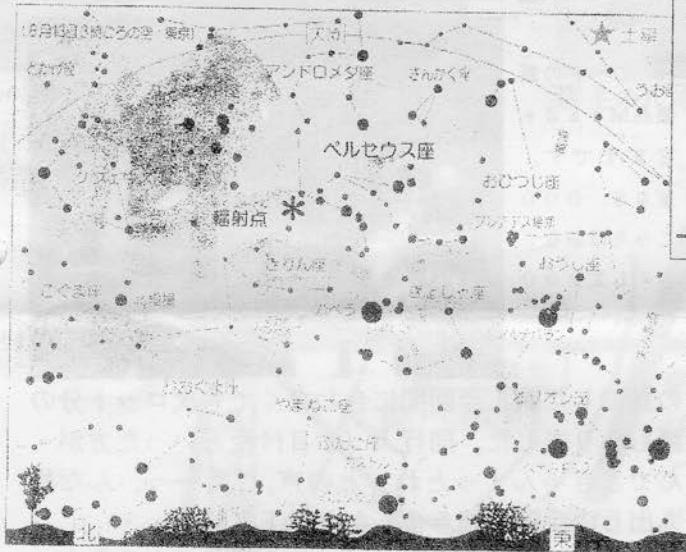
6. ペルセウス座流星群について

よる は てんもんだい なが ほし み
8月11日、12日の夜、晴れたら天文台で流れ星を見よう。

うみ やま で ひと よなが がんば なが ほし み
海や山へ出かける人は夜中に頑張って流れ星を見よう！

あか なが ほし なが
明るい流れ星がたくさん流れるぞ！

ねが ごと
さあ、いっぱい願い事をしよう！



流れ星の正体

彗星から吹き出した砂粒やほこりが、太陽の周りを回っています。
そこを地球が通るとき、猛スピードでぶつかると、砂粒は
あっという間に蒸発して、光るガスの雲ができる。

変？集長が行く
いーおみせ み一つけた！！

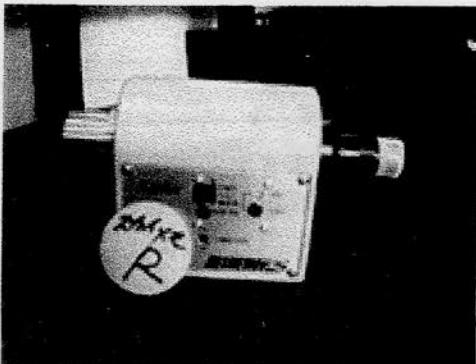
毎日暑いですねー。こういうときはクイーッと☆ー☆、なんて昼間っから飲めません。んじや、アイスコーヒーでも、なんてどうですか。ちょっと、い・い・と・こ・ろ、あるんですよ。ご存知の方もあると思いますが、まあ、新製品展示の案内も兼ねまして、どうぞお読み下さい。



← ミードの新
製品 Meade
EXT です。
¥98,000
こっちはおなじ
みの LX200
でかい →



筒。取材にいったときは、在庫ありとの話でしたが。今回間に合わなくても次ロット分の予約受付を先に済ませれば、というお話もありました。同行人（お目付役といった方が・・・）が、「これよこれ、これば撮らんでどぎやんすっとね」との声。「えーっ、んな物撮って・・・あー、これ」てな熊本弁丸出しの会話が続きましたが以下省略・・・現名称はスカイメモ良となっておりまして、以前の古いバージョンの名前を言える貴方はりっぱな天文おたくです。ポタ赤も昔はいっぱい（えー、今もあるって・・・）ありましたが、そういえば昔ポタ赤戦争がありましたねぇー。各社似たようなのいっぱい出してきて・・・もしかして私もおたくのひとり・・・。



これがスカイメモR。在庫有りです

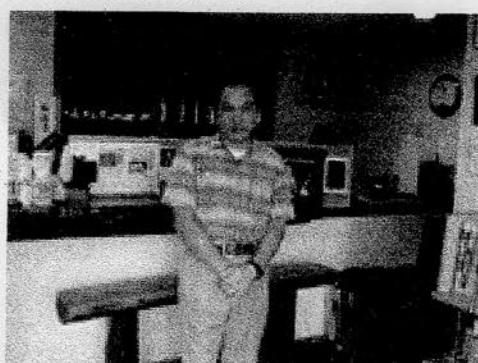


販売用の天体写真。いっぱいあつたよ

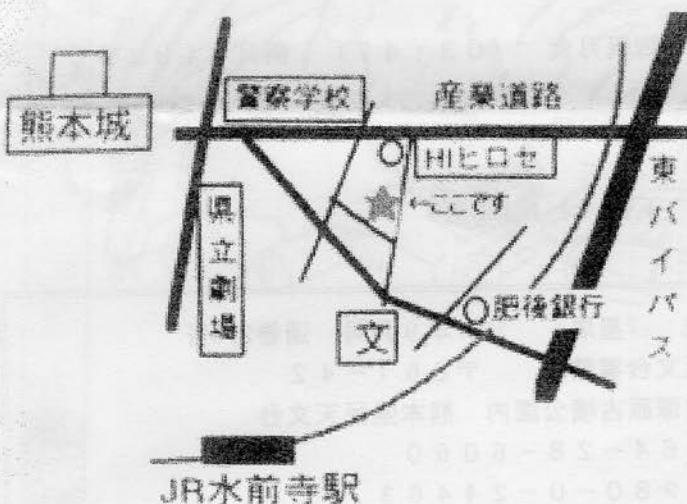
天体写真はとっても綺麗な写真が、ずらりそろえてあります。ちゃんとフォトスタンドに入っており、これを買えば、もう貴方のお部屋はプラネタリウム間違いなしです。おなじみのM42やバラ星雲、球状星団などなどたくさんあります。



いろんなメーカーのアクセサリー
隕石まで・・・。



店主の川端氏 後方に奥様のあたまが・・・



コーヒーはミラノ風エスプレッソが楽しめ、軽食もあります。(おいしいんです)
この地図を頼りに是非お出かけ下さい。

ところで、この会誌を見て
望遠鏡購入なんてなったとき、「星屑見た」と言って頂ければお安くして頂けるはずです。割り増しだったりして・・・。

open AM10:00 ~ PM8:00

定休日 毎週水曜日

TEL 096-373-0580

B5のたわごと

暑いですねー。夜のビールがとっても美味しい季節でもありますぐ。。。自宅の庭にひわの木があるのですが、その木の下からくま蟬がゾロゾロと這い出してきて、夜中に真っ白な体を光らせています。明け方には、抜け殻だけがぼつんと残っています。こんな町中で、ワシャワシャ出てくるんですね。蟬も意外なところにいっぱいとまっていたんですが、郵政局の前の街路樹にいっぱいの蟬。市電通りのうるさいところに、なんか可哀想な気もするのですが。。。家の蟬は幸せかな?

★9月の天文現象＆行事★

1日（月） 二百十日

2日（火） 新月（08:51）

3日（水） 月の距離が最遠（406472km 本年最遠）

8日（月） ガリレオ衛星の食（20:04.3）

第3衛星ガニメデの影に第2衛星エウロバが完全に入ります

10日（水） 上弦（10:31）

13日（土） トークアバウト（20:00～）

16日（火） 中秋の名月（観月会：天文台にて）

17日（水） 皆既月食（03:47） 満月（19:56）

23日（火） 秋分の日

25日（月） 下弦（11:24）

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1997年9月号 通巻270号

発行所 熊本県民天文台事務局 ☎ 861-42

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01980-0-24463

熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作

ホームページ http://denouken.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCAO_TST.HTML